

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社免疫生物研究所

コード番号 4570 URL <http://www.ibl-japan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清藤 勉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役事業統括推進本部長 (氏名) 中川 正人

TEL 0274-22-2889

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	245	—	△123	—	△125	—	△139	—
25年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △131百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	△22.44	—
25年3月期第2四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,644	2,316	87.1
25年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,302百万円 25年3月期 —百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	720	—	△200	—	△205	—	△225	—	△36.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社の業績予想は、「中期経営計画」をベースに作成しており、その達成(施策等)においては、年間を通して評価を行っております。そのため、業績予想は通期業績予想値のみを開示いたしました。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社スカイライト・バイオテック、除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	6,262,590 株	25年3月期	6,164,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	190 株	25年3月期	140 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	6,211,288 株	25年3月期2Q	6,163,860 株

(注) 平成25年10月1日付で普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っておりますので、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、当事業年度第1四半期連結会計期間に子会社を取得したため、第1四半期連結会計期間から連結財務諸表を作成しております。このため、前期との比較を行っておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9
4. 補足情報	10
(参考情報)	10

※当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・平成25年11月20日（水）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済対策や日銀の大胆な金融政策等により、円高が是正され輸出が持ち直し輸出企業を中心に業績の改善がみられるなど、景気が回復基調となりました。一方で、米国の金融政策等の下振れ懸念や中国経済の減速などもあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

こうした状況の中、当社グループのセグメント別の業績は、下記のとおりとなりました。

・診断・試薬事業

タカラバイオ㈱と販売契約を締結しております研究用関連においては、前事業年度より両社間にて、継続して販売不振の改善策を協議して参りましたが、当第2四半期連結累計期間においても改善が見られない状況が続いております。特に、顧客毎のニーズに応え製造・販売を行ってきた受託サービスや、同社の海外子会社を中心とする海外販売において、新規開拓がまったく振るわず厳しい状況が続いております。その結果、売上高は181,004千円となりました。

今後については、販売不振の原因を徹底的に究明し、利益の回復を最優先に掲げ、タカラバイオ㈱と協議して参ります。特に、海外においては当社独自の販売戦略を視野に入れて積極的に販路拡大に努めてまいります。

医薬用関連においては、自社製造の動物用体外診断用医薬品の牛海綿状脳症測定キットの販売を行っておりますが、牛海綿状脳症の牛全頭検査に関して、厚生労働省と農林水産省が、各都道府県などに対し平成25年7月1日より一斉に中止するよう通知したことにより、当該検査の見直し等が行われました。その結果、売上高は19,946千円となりました。

研究用関連、医薬用関連を合わせた当セグメントの売上は200,951千円となっております。

・遺伝子組換えカイコ事業

遺伝子組換えカイコ事業においては、遺伝子組換えカイコの繭より生産される有用タンパク質の特徴が、積極的な宣伝によりようやく浸透し、医薬品関連企業等からの引き合いが増加しております。また、遺伝子組換えカイコの繭より生産されるヒト・コラーゲン含有する新しい化粧品が、平成25年11月中旬に製品化され、来年度の春商戦に向けて国内外にサンプル出荷が開始される予定であります。今後、全国のドラッグストア及び海外への販売活動に注力して参ります。その結果、当セグメントの売上高は5,034千円となりました。

・検査事業

検査事業においては、当社グループが所有する脂質代謝解析技術を利用した生活習慣病領域での創薬・研究支援に加え予防・診断支援などの需要が増加しており、積極的に人材採用及び設備投資を実施し、当初の計画通りに推移しております。その結果、当セグメントの売上高は39,040千円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、245,026千円となりました。

利益面では、様々な経費圧縮策を継続して実行しておりますが、売上の伸び悩みにより収益が費用を賄うことができず、123,513千円の営業損失、125,235千円の経常損失、139,401千円の四半期純損失となりました。

なお、当社グループは、第1四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、数値についての対前年同四半期比の表示は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態に関する分析)

・資産

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、2,644,696千円となりました。その主な内訳は現金及び預金811,156千円、有形固定資産988,584千円、投資有価証券181,896千円であります。

・負債

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、328,680千円となりました。その主な内訳は短期借入金100,000千円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）147,237千円であります。

・純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、2,316,016千円となりました。その主な内訳は資本金1,624,295千円、資本剰余金656,676千円、利益剰余金25,685千円であります。

なお、当社グループは、第1四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度との比較分析は行っておりません。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、759,042千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により減少した資金は17,688千円となりました。これは主に、売上債権の回収による111,298千円等の資金増加要因があった一方、税金等調整前四半期純損失の計上137,417千円、法人税等の支払10,773千円等の資金減少要因があったことによるものであります。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により減少した資金は71,766千円となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入182,577千円、投資有価証券の償還による収入100,000千円等の資金増加要因があった一方、資金減少要因として投資有価証券の取得による支出180,000千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出120,875千円、有形固定資産の取得による支出45,587千円等があったことによるものであります。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により増加した資金は53,903千円となりました。これは主に、配当金の支払29,795千円、長期借入金の返済25,542千円等の資金減少要因の一方、資金増加要因として新株予約権の行使による株式の発行による収入103,209千円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の通期連結業績につきましては、タカラバイオ㈱と販売契約を締結しております診断・試薬事業の研究用関連において、前事業年度より当社と同社にて、継続して販売不振の改善策を協議して参りましたが、当事業年度においても改善が見られない状況が続いております。特に、顧客毎のニーズに応え製造・販売を行ってきた受託サービスや、同社の海外子会社を中心とする海外販売において、新規開拓がまったく振るわず当初予想に対して大幅に下回る見込みとなりました。また、医薬用関連では、牛海綿状脳症の牛全頭検査に関して、厚生労働省と農林水産省が、各都道府県などに対し平成25年7月1日より一斉に中止するよう通知しました。これにより、牛海綿状脳症に対する検査が減少することが予想され、牛海綿状脳症検査キットの販売が当初予想を下回る見込みとなりました。

コスト面においては、診断・試薬事業において、人件費削減を継続的に実施しております。また、遺伝子組換えカイコ事業においては、平成25年10月1日より、子会社となった株式会社エムコスメティックスによる本格的な化粧品販売を来年度の春商戦から行う予定です。それに先立ち当事業年度において

は、全国のドラッグストア及び海外への販売促進費用が計上される見込みです。

利益面においては、売上高が大幅に減少することにより、当初予想に対して、大幅に下回る見込みとなりました。

当期業績予想につきましては、平成25年10月21日付公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を併せてご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

株式会社スカイライト・バイオテックは、株式取得及び株式交換により完全子会社となったため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	811,156
受取手形及び売掛金	104,656
商品及び製品	55,574
仕掛品	122,505
原材料及び貯蔵品	89,428
その他	19,498
流動資産合計	1,202,820
固定資産	
有形固定資産	
建物（純額）	515,930
土地	362,687
その他（純額）	109,966
有形固定資産合計	988,584
無形固定資産	
のれん	179,557
その他	46,087
無形固定資産合計	225,645
投資その他の資産	
投資有価証券	181,896
その他	45,749
投資その他の資産合計	227,645
固定資産合計	1,441,875
資産合計	2,644,696
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	4,586
短期借入金	100,000
1年内返済予定の長期借入金	46,644
その他	75,720
流動負債合計	226,950
固定負債	
長期借入金	100,593
その他	1,136
固定負債合計	101,729
負債合計	328,680
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,624,295
資本剰余金	656,676
利益剰余金	25,685
自己株式	△73
株主資本合計	2,306,583
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△4,104
その他の包括利益累計額合計	△4,104
新株予約権	13,536
純資産合計	2,316,016
負債純資産合計	2,644,696

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	245,026
売上原価	125,367
売上総利益	119,658
販売費及び一般管理費	243,172
営業損失(△)	△123,513
営業外収益	
受取利息	1,081
助成金収入	3,617
為替差益	177
受取保険金	3,039
その他	661
営業外収益合計	8,576
営業外費用	
支払利息	1,182
新株発行費	9,116
営業外費用合計	10,299
経常損失(△)	△125,235
特別損失	
固定資産売却損	171
投資有価証券売却損	12,011
特別損失合計	12,182
税金等調整前四半期純損失(△)	△137,417
法人税、住民税及び事業税	1,983
法人税等合計	1,983
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△139,401
四半期純損失(△)	△139,401

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△139,401
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	8,146
その他の包括利益合計	8,146
四半期包括利益	△131,254
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△131,254

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成25年4月1日
至平成25年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△137,417
減価償却費	42,351
のれん償却額	2,272
受取利息及び受取配当金	△1,081
支払利息	1,182
為替差損益(△は益)	△898
新株発行費	9,116
有形固定資産売却損益(△は益)	171
投資有価証券売却損益(△は益)	12,011
売上債権の増減額(△は増加)	111,298
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10,310
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,150
その他	△28,880
小計	△6,336
利息及び配当金の受取額	716
利息の支払額	△1,295
法人税等の支払額	△10,773
営業活動によるキャッシュ・フロー	△17,688
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△9,000
有形固定資産の取得による支出	△45,587
無形固定資産の取得による支出	△927
投資有価証券の売却による収入	182,577
投資有価証券の償還による収入	100,000
投資有価証券の取得による支出	△180,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△120,875
貸付金の回収による収入	1,998
その他	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△71,766
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△25,542
新株予約権の発行による収入	7,506
新株予約権の行使による株式の発行による収入	103,209
配当金の支払額	△29,795
その他	△1,474
財務活動によるキャッシュ・フロー	53,903
現金及び現金同等物に係る換算差額	898
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△34,652
現金及び現金同等物の期首残高	793,694
現金及び現金同等物の四半期末残高	759,042

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

・株式会社エムコスメティックスの株式取得による子会社化について

当社は、平成25年9月17日開催の取締役会において、新たな事業の開始及び株式会社エムコスメティックスが実施する第三者割当増資を引き受けることを決議し、平成25年10月1日付をもって第三者割当増資引受の実施及び同社を当社の子会社といたしました。

詳細は平成25年9月17日公表の「新たな事業の開始及び子会社の異動（取得）に関するお知らせ」をご参照ください。

4. 補足情報

(参考情報) 前年同四半期に係る財務諸表等

当第2四半期連結累計期間において四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度に係る(要約)貸借対照表、前第2四半期累計期間に係る四半期損益計算書及び四半期キャッシュ・フロー計算書を掲載しております。

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度に係る (要約)貸借対照表 (平成25年3月31日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	836,809
受取手形及び売掛金	192,680
商品及び製品	53,571
仕掛品	125,703
原材料及び貯蔵品	65,204
その他	5,016
流動資産合計	1,278,985
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	516,440
土地	362,687
その他(純額)	82,760
有形固定資産合計	961,888
無形固定資産	40,608
投資その他の資産	
投資有価証券	288,337
その他	44,259
投資その他の資産合計	332,596
固定資産合計	1,335,092
資産合計	2,614,078
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	9,154
短期借入金	100,000
1年内返済予定の長期借入金	48,864
その他	83,845
流動負債合計	241,864
固定負債	
長期借入金	123,915
その他	1,096
固定負債合計	125,011
負債合計	366,875
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,571,810
資本剰余金	491,753
利益剰余金	195,905
自己株式	△16
株主資本合計	2,259,453
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△12,250
評価・換算差額等合計	△12,250
純資産合計	2,247,202
負債純資産合計	2,614,078

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	381,364
売上原価	148,726
売上総利益	232,638
販売費及び一般管理費	229,404
営業利益	3,234
営業外収益	
受取利息	97
助成金収入	1,219
販売契約一時金	70,000
その他	930
営業外収益合計	72,247
営業外費用	
支払利息	622
為替差損	3,152
その他	257
営業外費用合計	4,031
経常利益	71,450
特別損失	
固定資産売却損	2,398
その他	408
特別損失合計	2,806
税引前四半期純利益	68,644
法人税、住民税及び事業税	6,432
法人税等合計	6,432
四半期純利益	62,211

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	68,644
減価償却費	42,483
受取利息及び受取配当金	△97
支払利息	622
為替差損益(△は益)	2,339
有形固定資産売却損益(△は益)	2,398
売上債権の増減額(△は増加)	125,590
たな卸資産の増減額(△は増加)	△17,345
仕入債務の増減額(△は減少)	4,246
その他	△14,442
小計	214,439
利息及び配当金の受取額	92
利息の支払額	△596
法人税等の支払額	△2,977
営業活動によるキャッシュ・フロー	210,957
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△3,000
有形固定資産の取得による支出	△3,850
有形固定資産の売却による収入	10,601
貸付金の回収による収入	1,998
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,749
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△15,700
その他	△557
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,257
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,339
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	198,109
現金及び現金同等物の期首残高	411,943
現金及び現金同等物の四半期末残高	610,053